

校 報

み た け



観  武

岩手県立盛岡みたけ支援学校
令和6年度 第1号

明るく 仲よく たくましく

通算第136号
令和6年4月30日(火)



「学びの充実に向けて」 校長 村上 嘉郎

この4月に着任しました校長の村上嘉郎（むらかみ よしろう）と申します。久慈拓陽支援学校から参りました。どうぞよろしくお願ひいたします。32年前に初任者として小学部と中学部で勤務させていただいた本校に、縁あって再び勤務できることに大きな喜びを感じております。

盛岡みたけ支援学校は小中学部校舎、高等部校舎、二戸分教室の小中高等部校舎、奥中山校校舎と岩手県内6か所に点在しています。4月5日の二戸分教室中学部入学式（福岡中）を皮切りに、6日に二戸分教室小学部（石切所小）、8日に奥中山校と二戸分教室高等部、10日に本校小中学部と高等部の入学式がそれぞれ挙行され、盛岡みたけ支援学校全校児童生徒223名の令和6年度が始まりました。あらためて、入学と進級をお祝ひしたいと思います。児童生徒の皆さん、保護者の皆さん、おめでとうございます。

さて、本校の教育は、「明るく 仲良く たくましく」の校訓のもと、一人一人が輝く存在として、主体的に生きられるよう社会的自立を支援することを目標に掲げています。したがって、各地域の特色や小中高それぞれの発達段階に応じた社会的自立に必要な学びを、全教職員で支えていく所存です。特に、居住地における学習活動や地域資源を活用した学びをこれまで以上に充実させ、児童生徒一人一人が、現在、そして将来、自信をもって社会参加できるよう、地域に開かれた学校づくりを進めて参ります。

学校の環境整備については2点引継ぎを受けています。一つ目は、奥中山校の医療的ケア室設置とバリアフリー工事が完成したこと。二つ目は二戸地域の新設校設置が令和8年度開校の予定であることです。広い県土岩手における盛岡以北の特別支援教育の充実に向けて、岩手県と学校が一体となって整備してきたことが理解できました。各地域の状況を踏まえながら、児童生徒の安全で快適な環境整備に引き続き努めて参ります。

令和6年度も本校と二戸分教室、奥中山校が一体となって教育活動に取り組んでいきますので、保護者の皆様には引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

